

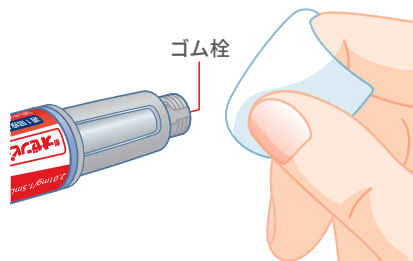
オゼンピック®皮下注2mgを正しく使うために ダイジェスト版

オゼンピック®皮下注2mgを使用される方へ

監修:新潟薬科大学薬学部 臨床薬学教育研究センター センター長 教授
朝倉 俊成 先生

注射針の取り付け 手指を石けんでよく洗ってください。

- ① オゼンピック®のキャップをはずし、ゴム栓をアルコール綿で拭きます。



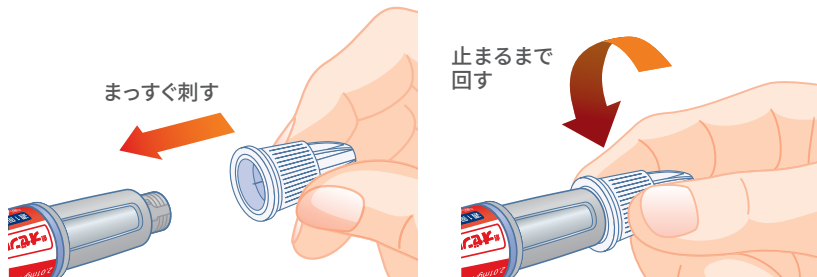
- ② 注射針をゴム栓にまっすぐ奥まで刺し、止まるまで回します。

注射針の保護シールをはがしたら
後針が曲がっているなどの異常がないか、確認します。

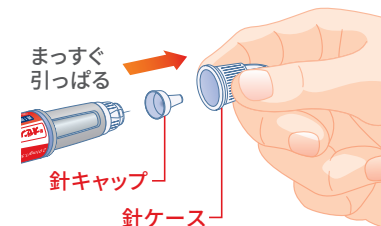
後針

まっすぐ刺す

止まるまで
回す



- ③ 「針ケース」と「針キャップ」をまっすぐ引っぱってはずします。



新しいペンを使用する場合

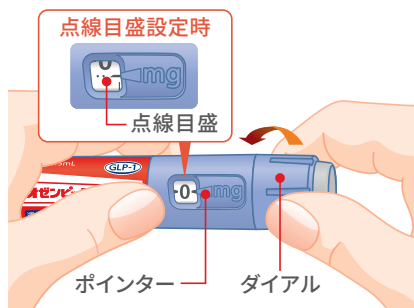
ペンの使用が2回目以降の場合

新しいペンを使用する前に

動作確認

2回目以降は動作確認は不要です。

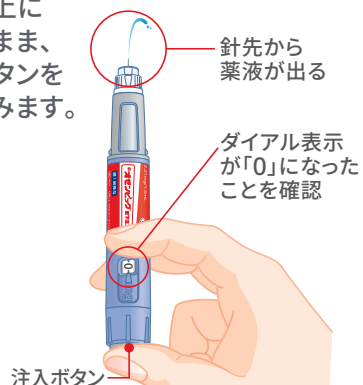
- a ダイヤル表示が「0」であることを確認したうえで、ダイヤルを「点線目盛(0のすぐ後)」に設定します。



- b カートリッジ内の気泡を上部に集めます。



- c 針先を上に向けたまま、注入ボタンを押し込みます。



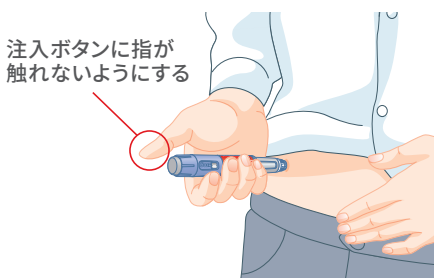
投与量の設定

- ④ ダイヤル表示が「0」になっていることを確認のうえ、ダイヤルを回して、指示された量(0.25mg、0.5mg、1.0mgのいずれか)をポインターに合わせます。

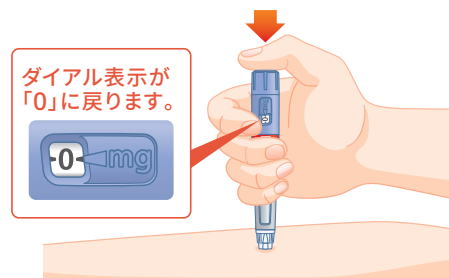


注射

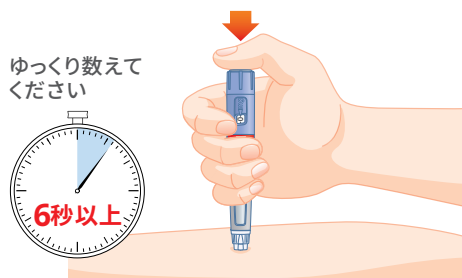
- ⑤ 注射部位を消毒し、注射針を皮膚の面に対して、まっすぐに根元まで刺してください。



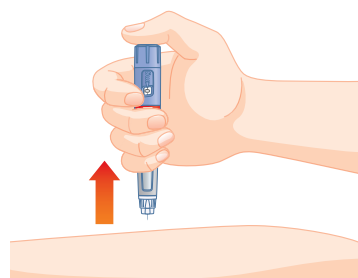
- ⑥ 「カチッ」と音がするまで注入ボタンを真上から押してください。



- ⑦ 完全に薬液を注入するため、注入ボタンを押した状態で、6秒以上注射針を刺したままにしてください。

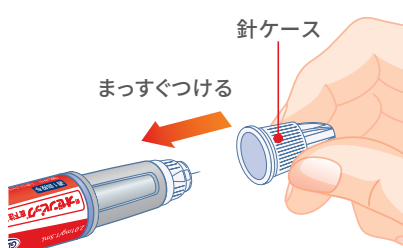


- ⑧ 注入ボタンを押したまま注射針を抜いてください。



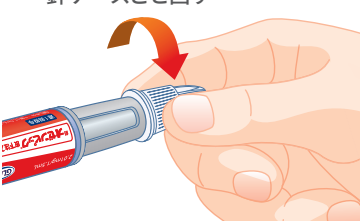
注射が終わったら 注射後は必ず直ちに注射針をはずしてください。

- ⑨ 注射針に「針ケース」をまっすぐつけ、針ケースごと回します。

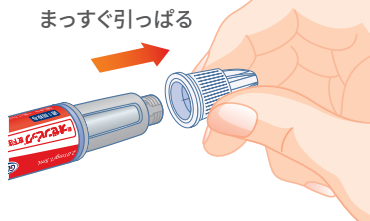


●針キャップはつけないでください。

注射針を
針ケースごと回す



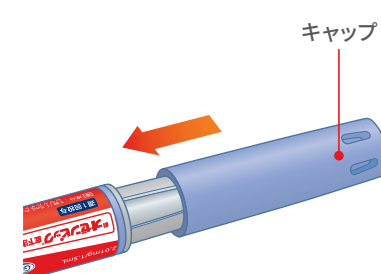
- ⑩ まっすぐ引っぱって注射針をはずします。



はずした注射針は、
後針が折れているなどの異常がないか確認したうえで、**廃棄**します。

後針 廃棄

- ⑪ ペンにキャップをつけます。



詳細については、製品に添付されている「取扱説明書」をご覧ください。また、自己注射は、医療従事者の指導のもとで行ってください。

オゼンピック®の投与量

投与のタイミングは毎週行っている活動や習慣などと組み合わせ、忘れずに投与できるようにしましょう。



開始用量

開始
週1回0.25mgを4週間続けます。

維持用量

4週間後
週1回0.5mgに増量し、4週間続けます。

治療の強化

それぞれの患者さんの状態に応じて
週1回0.5mgを継続するか、1.0mgまで増量する必要があるかは、主治医が判断します。

故障かなと思ったら

現 象		原 因	対 処 法
初期状態	カートリッジの中に気泡がある	注射針を交換したときにカートリッジの中に気泡が入った可能性があります。	針先を上に向けてオゼンピック®を持ち、カートリッジの上部を指で軽く数回はじいて、カートリッジ内の気泡を上部に集めた後、「新しいペンを使用する前に」の方法で薬液が出ることを確認してから注射をしてください。 ●カートリッジ内の小さな気泡は完全に打ち出すことはできませんが、これは異常ではなく、薬液が出るのが確認されていれば、注射に影響はありません。
	注射針が取り付けられない	注射針に異常がある可能性があります。	①、②の順で対処してください。 ①注射針を交換してください。 ②注射針を交換しても取り付けられない場合は、新しいペンに交換してください。
	主治医から指示された量に設定できない	残量が不足しています。 (カートリッジ内の残量以上の量は設定できません。)	新しいペンに交換してください。
	ダイヤルが回らない		
新しいペンを使用する前に	「新しいペンを使用する前に（動作確認）」で、薬液が出ない	注射針が曲がっている、または針穴が詰まっています。	新しい注射針に交換してください。 ●注射針は「注射針の取り付け」の説明どおり正しく取りつけてください。また、使用前に注射針を曲げたり傷つけたりしないでください。 ●「新しいペンを使用する前に」の方法で、薬液が出ることを確認した後、注射を行ってください。
注射	ダイヤル表示が「0」に戻っていない	注射針が曲がっている、または針穴が詰まっているため、薬液が出ていません。	新しい注射針に交換してください。 ●注射針は「注射針の取り付け」の説明どおり正しく取りつけてください。また、使用前に注射針を曲げたり傷つけたりしないでください。 ●「新しいペンを使用する前に」の方法で、薬液が出ることを確認した後、注射を行ってください。
		注入ボタンを押してダイヤルが回り始めてから、ダイヤル表示が「0」になるまでに時間差があるために、注入ボタンから指を離してしまった可能性があります。	注入ボタンを、ダイヤル表示が「0」になるまで押し続けてください。注射針を抜いた後に気づいた場合は、設定した量の一部の薬液が注射されなかったおそれがあります。主治医に相談してください。

●当社は、厳密な品質管理のもとにオゼンピック®を皆様のお手元にお届けしておりますが、万一故障や何らかの不具合がある場合は決して使用せず、医療従事者に相談してください。

弊社製品に関するお問い合わせ（治療内容に関しましては、主治医にご相談ください）

ノボケア相談室

**月曜日から金曜日**
(祝日・会社休日を除く)

**0120-180363**

**夜間及び
土日・祝日・会社休日**

(注) お問い合わせ内容によっては、翌営業日に回答させていただく場合がございます。

**0120-359516**

注射を忘れてしまった場合

次の投与予定日まで2日(48時間)以上の場合

気づいた時点で直ちに1回分を投与し、その後はあらかじめ決められた曜日に投与してください。



次の投与予定日まで2日(48時間)未満の場合

忘れた分は投与せず、次の投与予定日に1回分を投与してください。

倍の量を投与するなど、忘れた分を埋め合わせないでください。